

オホーツク海における爆弾低気圧によるホタテガイ被害予測マップの作成

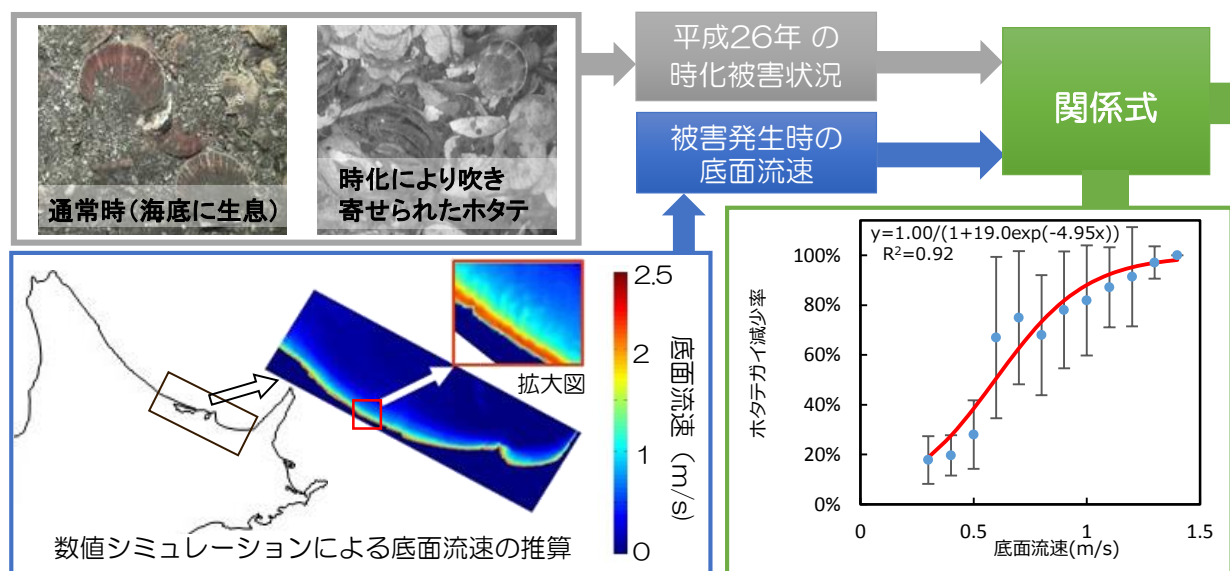
おおしけ
漁業管理や生産計画への活用を目指し、大時化による被害予測マップを漁協に提供しました。

背景

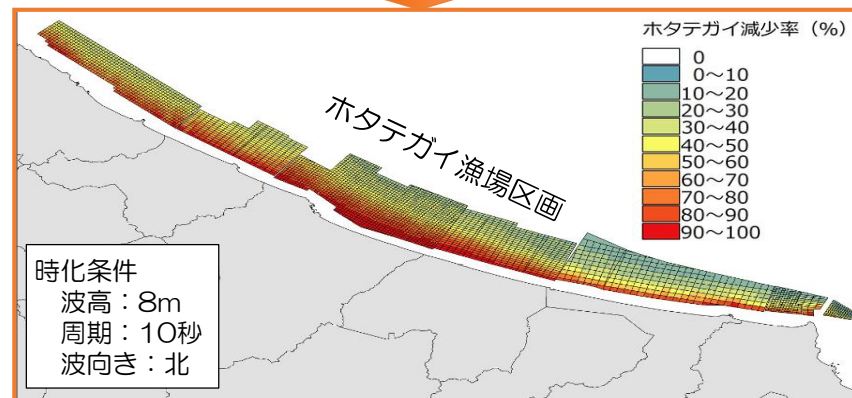
- 平成26年12月に爆弾低気圧による大時化でオホーツク海のホタテガイに大きな被害が発生しました。
- 大時化による被害を予測し漁場を適切に管理するための技術開発が求められました。

成果

1 時化による被害を予測するため、時化の強さと生じる被害状況との関係式を導きました



2 時化条件からホタテガイの減少率を予測したハザードマップを作成しました



強い時化ではホタテガイが顕著に減少します。

時化被害のリスクを考慮した漁場利用が可能になります。

期待される効果

○ハザードマップはオホーツク総合振興局管内の漁業協同組合に提供され、ホタテガイ漁場の管理や生産計画の策定に活用されます。